

2007年1月号

古河総合公園だより

発行日：2007年1月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市民公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



12月23日(土)

管理棟

12月

桃林

手作り門松で新年を迎える

毎年恒例の門松づくり会に5組の方が集いました。講師は、日頃総合公園の緑地管理作業をしているシルバーさん(舘野さん、山本さん)です。



今年で3年目という方は「毎回、松葉結び(荒縄の結び目)が大変。でも今年はマスターしてきました。年々上手になってきました。」、初めての方からは「こんな立派なものができるとは!」などの感想がありました。

～ 新しい形の仲間づくりの予感 ～

門松づくりは、広報して募集していません。毎年12月になると、「今年はいつやるの?」と電話がかかってきます。広報しなくても、人が集う自然発生の営みです。

より一層市民に親しまれる公園づくりに取り組むためには、様々な参加の仕方について考えていくことも求められます。この事例に、新しい仲間づくりの可能性を感じませんか?

萌芽更新で年老いた花桃を若返らせる

大きくなりすぎたり、年をとって勢いのなくなった花桃を若返らせる方法には、「大きく枝を切る伐採更新」と、「根元から切って芽をふかせる萌芽更新」があります。伐採更新は花が咲き終わった直後に、萌芽更新は12～1月に行っています。

また、花桃の寿命は15～20年ということはなく、大切にお手入れすれば、長生きします。



伐採にはチェーンソーを使用。この後、切り口に、木を腐らせる細菌が入らないように、墨汁など保護剤を塗ります。また、切り株は、保護と景観づくりをかねて、竹を立てるなどの工夫をしてみました。



萌芽一年目の花桃

切り株の上部から2本若い枝が伸びている。萌芽更新は、植え替えと比べて、穴を掘るなどの作業が無く、経済的。また、根がしっかり生えているので、若枝の成長も早い。

(財)古河市民公社では、3年前から、桃林の一角に試験地を設けて、花桃の更新方法を研究してきました。

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.70 ◆

● クロカワヤグチ【ハナモモ】 ●

[科名] バラ科 落葉小高木

[樹高] 5m 程

[花] 緋色の八重咲き

[花期] 4月上旬

桃林内に数本点在する。桃林の主役であるヤグチ(矢口)が咲き終わった後に、花の形は同じで、濃い赤色の花桃をみかけたら、それがクロカワヤグチ(黒川矢口)。

クロカワヤグチはヤグチより、幹の色が、黒みがかっているのも特徴。



12月15日(金) 管理棟
報告:第21回古河総合公園づくり円卓会議

●検討事項

- ①「(仮称)公方様の森づくりパートナー養成講座」実施概要(案)について
- ②今後の幹事会の実施方法について
- ③円卓会議の一年のふりかえりと今後の課題と可能性について

(主な成果)①について

より一層、市民主体の公園づくりを進めるために、新たに“公方様の森づくり”をテーマに“公園パートナー”の養成講座を開講することを決めました。公方様の森の歴史や自然を調べたり、雑木林の管理、伐採した樹木の活用など公方様の森とのおつきあいを通じて、主体的に古河総合公園を活用していくことのできる人材を育てていくことが目的です。

次回の円卓会議(2月に開催)で、講座のプログラムや募集チラシなどの詳細を決めて、3月より参加者募集、4月より開講する予定です。

★古河総合公園づくり円卓会議に参加してみませんか★

円卓会議では、公園を建設する立場、維持管理する立場、活用する立場などなど、公園づくりで想定される様々な立場の方が一堂に会して、市民の共有財産としての古河総合公園の価値と可能性を確かめあいながら、公園づくりに関わるあらゆる情報や課題、アイデアを収束させ、公園づくりを検討しています。開催は2ヶ月に1回ほど。

参加したい方、ご覧になりたい方、関心のある方、お気軽に管理棟までお問い合わせ下さい。電話0280-47-1129

1月7日(日) 梅林
紅梅がほころびはじめました



園内には100本程の梅があり、多くは民家園前の梅林にあります。始めに紅梅、続いて白梅が咲き始めます。今年は、例年より2週間ほど早く、紅梅が開花し始めました。見頃は2月中旬頃からと予想しています。

12月16日(土) 埼玉県立浦和西高等学校
「市民参加の古河総合公園づくり」を講演



埼玉県立浦和西高等学校では、地域に開かれた学校づくりの一環として、地域住民を対象とした講座と、同校敷地内の斜面林の保全活動に取り組んでいます。この方々が、古河総合公園づくり円卓会議を視察にいらっしゃったのがきっかけとなり、交流が始まり、今回、市民参加の古河総合公園づくりについてお話しさせていただくことになりました。

12月26日の豪雨暴風の被害報告



花菖蒲田・大賀ハス池が冠水し、八つ橋が流されましたが、28日には復旧。冠水期間が1日だったので菜の花の生育には、大きな影響は出ないと予想しています。また、公方様の森の一部で大木が折れるなどの被害。処置をするまで、一部通行禁止の掲示をしています。ご了解下さい。

古河総合公園だよりがホームページからダウンロードできるようになりました。

<http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>

- ・PDFファイル(Acrobat Reader7.0)で作成。
- ・800Bほど。カラーでご覧いただけます。



古河総合公園ごよみ 2007年2月

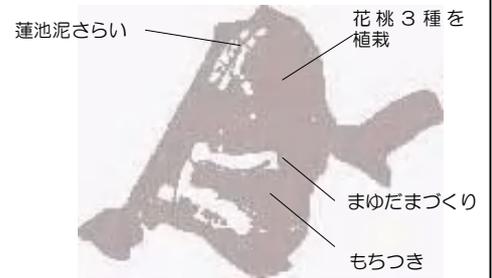
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 節分
4 どろんこクラブ	5 ×	6	7 積雪2cm(2006)	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18 ウメ(2004)	19 ×	20	21	22	23 春一番(2005)	24 スイセン「ターター」(2006)
25	26 ×	27	28			

太字斜体: 今年の予定 : 花の開花、: 花の見頃(1999~2006年の記録より) ×: 管理棟休館日

2007年2月号

古河総合公園だより

発行日：2007年2月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市民公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



どろんこクラブ

1月14日(日) もちつき大会



中山家のカマドでもち米を蒸して庭でもちつき。手作りのきなこで食べました。子供の声「ビックリするほど杵が重い」

2月4日(日) まゆだまづくり・やきいも・豆まき



まゆだまとは、うるち米で作ったおだんごを繭などの形に似せて、柳などの枝に付けて、床の間などに飾り、豊作や商売繁盛を願う行事。※正しくは1月14日に行う。

★どろんこクラブとは・・・“総合公園内のホツケ田とおつきあいを通じた楽しいとなみづくり”、“やりたいことをみんなでちょっとずつ協力しながら実現”を目的としたなかまたちです。次回予定3月4日「古河の春を食べる」

◆ 古河総合公園 花ファイル NO. 71 ◆

● ホーキゲンペイ【ハナモモ】 ●

- [科名] バラ科 落葉小高木
- [樹高] 5m 程
- [花] 八重咲き、紅白の絞り
- [花期] 4月上旬

花桃を樹形で分類した場合、一般的な「立ち性」(ヤグチ等)、枝が垂れる「枝垂れ性」(ザンセツダレ等)、高さの低い「矮性」(ジュエイトウ)、箒を逆さにしたような「箒性」(ホーキゲンペイ等)、枝が波打つ「雲竜」(ウリユウ)がある。ゲンペイには、立ち性、枝垂れ性、箒性の種類がある。

そろそろ気になる花桃の開花

～過去5年間の花桃(矢口)の開花状況～

西暦	開花日	見頃(5分咲き以上)
2006年	3月17日	3月26日～4月10日
2005年	3月14日	3月31日～4月9日
2004年	2月26日	3月18日～3月30日
2003年	3月17日	3月30日～4月5日
2002年	3月1日	3月12日～3月24日

★ひなまつりに飾りませんか！

3月1、2日 管理棟で花桃の枝を配布します★

★花桃の種類が増えます！さらに3種の苗を植栽★

各1本ずつ、徳源院跡の西側に植栽。

- ・花桃「寒緋」(花は紅色の八重咲き、早咲き)
 - ・花桃「京舞妓」(より紅色が鮮やかな菊桃、遅咲き)
 - ・桃に近い植物「アーモンド」(どんな花もお楽しみ)
- ※昨年10月には、明治時代に栽培されていた品種「天津」の苗3本を植栽(だより11月号参照)。この花も、お見逃さないように！

総合公園にちなんだ新商品「大福茶」



大福茶(7種のブレンド：黒大豆、青大豆、玄米、玄米花、そば茶、総合公園の茶、総合公園の蓮の葉)。製造販売/塚田茶店。価格300円(50g入)。

※古河総合公園では、公園の資源を活かした商品開発を支援しています。管理棟まで、ご相談下さい。



🌞2007年度総合公園でフリーマーケットを 開催(主催)したいみなさまへ

2007年度より、フリーマーケットの受け入れ方法を大きく変更します。これまで、ほぼ毎週日曜日に受け入れてきましたが、五月市と十月市の年2回とさせていただきます。詳しくは、古河総合公園管理棟にお問い合わせ下さい。なお十月市の詳細につきましては、後日あらためて掲載いたします。

- 五月市(五月のフリーマーケット)
 - ・5月5日(土) 10:00~15:00 募集4団体
 - ・5月6日(日) 10:00~15:00 募集4団体
- ★五月市の説明会・主催者抽選会
 - ・日時/3月2日(金) 13:00~15:00
 - ・場所/古河総合公園管理棟
 - ・参加希望団体は、2月27日(火)~3月1日(木)の期間に、管理棟までお問い合わせ下さい。

2月23日(金) 管理棟

開催のお知らせ 古河総合公園づくり円卓会議

- 開催日時 2月23日(金) 13:30~15:30
- 場所 総合公園管理棟
- 検討事項の予定
 - ・「公方様の森づくりパートナー養成講座」について
 - ・次回からの検討課題について

★古河総合公園づくり円卓会議に参加しませんか★

円卓会議では、公園を建設する立場、維持管理する立場、活用する立場などなど、公園づくりで想定される様々な立場の方が一堂に会して、市民の共有財産としての古河総合公園の価値と可能性を確かめあいながら、公園づくりに関わるあらゆる情報や課題、アイデアを収束させ、公園づくりを検討しています。開催は2ヶ月に1回ほど。

参加したい方、ご覧になりたい方、関心のある方、お気軽に管理棟までお問い合わせ下さい。電話 0280-47-1129

このたび、国土交通省の社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会で、古河総合公園のパークマスターならびに古河総合公園づくり円卓会議が、紹介されました。今後の日本の都市公園のあり方のひとつとして評価されたものと受け取れます。ご関心のある方は、下記のHPをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/singikai/infra/city_history/city_planning/park_green/h18_2/park_green.html の中で「6資料一覧 資料4-1 多様な主体の参加・連携によるみどりの整備・保全・管理について」



古河総合公園ごよみ 2007年3月

日	月	火	水	木	金	土
				1 花桃の枝の配布 ハナモモ(矢口)(2002)	2 花桃の枝の配布 フリーマーケット説明会	3 ひなまつり
4	5 ×	6	7	8	9	10
11 どろんこクラブ	12 × ハナモモ(矢口) (2002)	13	14	15	16	17
18	19	20 桃まつり開会	21 JR 駅からハイキング	22	23	24 花桃ウォーク
25 花桃ウォーク	26 ×	27	28	29	30	31

太字斜体: 今年の予定 🌸: 花の開花、🌸🌸: 花の見頃(1999~2006年の記録より) ×: 管理棟休館日

1月下旬

桃林

ハリアフリーの桃林づくり 園路4カ所を舗装



雨に削られて歩きづらい坂道(3カ所)、雨でぬかるんで歩きづらい道(1カ所)を舗装。坂道については、景観に配慮して、三和土(たたき)の様な舗装としました。

🌞2月6,7日

大賀蓮池

よみがえれ美しい景観 大賀蓮池の泥さらい



長年に渡って泥が堆積して陸地化し、ガマやヨシが多く生えてきた蓮池(北側の2面)を、泥さらい。今年は、蓮の本数が減るかも知れませんが、再び、水面から伸びるさわやかな蓮の花の姿を楽しめるようになります。

総合公園に関する新刊本のご紹介

「湿地転生の記 風景学の挑戦」

(発行/岩波書店、定価/2,625円 ※発売2月22日)
内容)よみがえれ御所沼—ランドスケープ・デザイン、苦闘の記録。古河公方ゆかりの記憶のトポスを公園として再生させる景観創出の物語。そのプロセスには戦後日本が抱えた病弊が濃く影を落としている。新たな共同性と歴史の形を探るもう一つの実験。

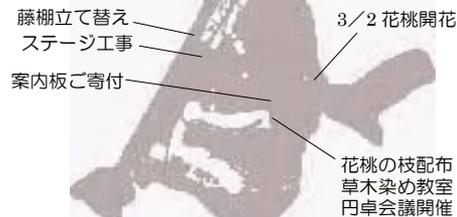
著者は、古河総合公園づくりを監修いただいている中村良夫さんです。同氏の著書の中で、古河総合公園が登場する著書は他に下記のものがあります。

- ・研ぎすませ風景感覚 2 国土の詩学(技報堂出版)
- ・風景を創る 環境美学への道(NHKライブラリー)

2007年3月号

古河総合公園だより

発行日：2007年3月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市民公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



2月21日(水)

園路入り口

古河ロータリークラブ 園内案内板をご寄付



「観光の拠点である総合公園に、ぜひとも大きな案内板が必要だと思っていました。桃林だけでなく、自然豊かな南側にも、ぜひ足を向けていただきたいです。また、案内板には花暦も掲載されています。一年を通じて総合公園を楽しんでいただきたい。」との思いを添えて、同クラブ設立40周年を記念してご寄付下さいました。また、案内板にはお散歩コース(3コース)のルートと距離が記載されています。日頃のお散歩の際にも、ご活用ください。案内板の大きさ、横186cm×たて96cm。



大きな案内板の設置にあわせて、園内6カ所に設けられている小さな案内板についても、日焼けして見づらくなったことから板面を交換(こちらは市民公社で実施)。案内板(小)では、毎月の見所を紹介しています。どうぞ、こちらもご活用下さい。



3月1,2日(金)

管理棟

ひなまつりに合わせて花桃の枝を配布



今年初節句という赤ちゃんと一緒に来園なさった方もいらっしかったです。配布の記事が新聞に掲載されたこともあって、大変な賑わいとなりました。



～ 花桃 3月2日に開花 ～

例年、開花から2週間ほどで、見頃に入り、その後、最盛期が一週間ほど続きます。2004年の2月26日、2002年の3月1日に次ぐ開花の早さでした。



2月16日(金)

管理棟

草木染め教室 紅花で染める



ポシェットを鮮やかなカラシ色に染め上げました。参加者の声：「黄色でもいろんな色があるのね。」「明日、お出かけの予定があるので、持っていきます！」等。

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.72 ◆

● ヤマブキ ●

- [科名] バラ科 落葉低木
- [樹高] 1～2m程
- [花] 鮮やかな黄色の5枚の花びら
- [花期] 4～5月

園内では梅林の南側の斜面に植栽。

漢字の「山吹」の字は、古くは「山振」があてられ、しなやかな枝が風に揺れる様子から名付けられた。ちなみに江戸城を築いた太田道灌の逸話に出てくる「七重八重は咲けども山吹の実のひとつだになきぞ悲しき」の山吹は、園芸種のヤヤマブキのこと。



2月23日(金)

管理棟

報告 第22回古河総合公園づくり円卓会議



○主な検討事項と成果

①「公方様の森づくりパートナー養成講座」について



完成したチラシは、管理棟で配布している他、古河市のホームページからもダウンロードできます。

古河総合公園づくりのお客さんから、主人公になってみたいという方など、ぜひ、ご応募下さい！

②次回からの検討課題について

4月の円卓会議では、公園ツアー「話題の現場を見る」を開催します。(初めて参加の方は、ぜひ、この機会に！)

その他、2年後の指定管理者公募に向けて、毎回の円卓会議で少しずつ指定管理者制度の勉強をすること、公園づくりに関する予算提案もできる円卓会議を目指しましょうとの方向性を確認しました。

★古河総合公園づくり円卓会議に参加しませんか★

円卓会議では、公園を建設する立場、維持管理する立場、活用する立場などなど、公園づくりに想定される様々な立場の方が一堂に会して、市民の共有財産としての古河総合公園の価値と可能性を確かめあいながら、公園づくりに関わるあらゆる情報や課題、アイデアを収束させ、公園づくりを検討しています。開催は2ヶ月に1回ほど。

参加したい方、ご覧になりたい方、関心のある方、お気軽に管理棟までお問い合わせ下さい。電話 0280-47-1129

3月3日(土)

埼玉大学

シンポジウムで「古河総合公園づくり」を紹介



シンポジウム「公園への想いをカタチに」(主催：埼玉大学教育学部安藤研究室)にパークマスターがゲスト参加。「市民の豊かなパークライフを実現するための古河総合公園づくり」のタイトルで発表。

2月21日(水)

牧野地口そば

シルバーさん手作りの藤棚立て替え完了



老朽化で崩れ始めたので立て替え。9本の柱は、園内のカイズカイブキを活用。「カイズカイブキの柱はごつごつして加工に苦勞しましたが、これがなんともいえない持ち味。柱の手触りも楽しんで欲しいですね。」(シルバーさん)

2月初旬～3月初旬

芝生広場

ステージ工事



今年度は、周辺の排水状況を改善した他、出演者が映えるように背景となる築山造成と、額縁効果をねらったケヤキの植栽を実施。



古河総合公園ごよみ 2007年4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 花桃(ケンパイ、ジュセイトウ)(2004)	3	4	5 桃まつり閉会	6	7
8 公方様の森の新緑(2004)	9 花桃(キケモ)	10	11	12	13	14 公方様の森パートナー説明会
15	16	17	18	19	20	21 公方様の森パートナー活動日
22	23 フジ(2004)	24	25	26	27	28
29	30 アカシア(2004)					

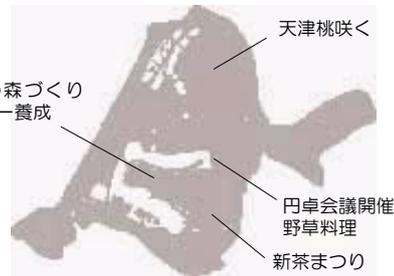
太字斜体：今年の予定 花の開花、花の見頃(1999～2006年の記録より) ×：管理棟休館日

2007年4月号

古河総合公園だより

発行日：2007年4月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>

公方様の森づくり
パートナー養成



5月13日(日)

茶畑周辺

第7回ふるさと古河新茶まつり



- 日時/5月13日(日) 10:00~15:00 雨天決行
- 内容(予定)/お茶つみ体験、手もみ体験、百席茶会(野点)、お茶の葉の天ぷら試食、せんべい手焼き体験、お茶の飲み比べクイズ、その他物産コーナー ※斜体は有料プログラム。
※雨天の場合プログラムの変更の可能性有り
- 問い合わせ/管理棟 0280-47-1129

古河の歴史と古河総合公園づくりの哲学が本に！ 「湿地転生の記」



著/中村良夫、発行/岩波書店、定価/2625円



3月25日(日)

桃林

天津(桃)の花が咲きました！



花びら5枚で、薄い桃色の一重咲きの花を開きました。天津とは、食用の桃で、明治時代に古河の桃林で栽培されていた品種のひとつ。昨秋に苗3本を入手し植栽。苗が小さいので、今年は、実は付けさせないで育てます。

参加しませんか！

第23回古河総合公園づくり円卓会議

新年度を迎え、園内を巡るところからスタート。初めて参加という方にも、良いタイミングです。

- 日時/4月19日(木) 13:30~15:30
- 場所/古河総合公園管理棟
- 内容/公園ツアー、指定管理者制度を学ぶ他
※意見交換しながら園内を巡ります。歩きやすい服装でお越し下さい。

古河総合公園づくり円卓会議では、公園を建設する立場、維持管理する立場、活用する立場などなど、公園づくりで想定される様々な立場の方が一堂に会して、市民の共有財産としての古河総合公園の価値と可能性を確かめあいながら、公園づくりに関わるあらゆる情報や課題、アイデアを収束させ、公園づくりを検討しています。開催は2ヶ月に1回ほど。

参加したい方、ご覧になりたい方、関心のある方、お気軽に管理棟までお問い合わせ下さい。
電話 0280-47-1129 (パークマスターまで)

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.73 ◆

● ナツグミ ●

- [科名] グミ科 落葉低木
- [樹高] 2~4m程
- [花] 筒状の小さな白い花が垂れ下がる
- [花期] 4~5月

園内のホツケ田のそばには、ナツグミとアキグミ(次号紹介)が植栽されている。実は、ナツグミは、5~6月に実り、アキグミは10~11月に実る。また、アキグミの方が、花が沢山集まって咲くなどの違いがある。実は、鳥たちの大好物。



ナツグミの実



3月11日(日)

南エリア・管理棟

どろんこクラブ「古河の春を食べる」

★どろんこクラブとは・・・“総合公園内のホツケ田とおつきあいを通じた楽しいとなみづくり”、“やりたいことをみんなでちょっとずつ協力しながら実現”を目的としたなかまたちです。

次回の予定、「苗の配布～田植えの日まで、おうちでお話ししましょう～」。詳しくは下記のホームページまで。

<http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



ゲストに野草に詳しい矢口節子さんを迎え、南エリアで野草をつみながらお散歩。参加者「小雨が降って面倒だなと思ってたんだけど、やりだすと夢中になっちゃって。」



今回は天ぷらでいただきました。お品書き：カラスノエンドウ、ヨモギ、ノビル、ハルジオン。野菜が食べられないという子ども、雰囲気にもまれて、ガツガツと。

～総合公園で野草つみをやってみたいみなさんへ～

園内の植物は、原則、採取は禁止ですが、中にはルールを守ることで、つんでも大丈夫なもの(ヨモギ等)があります。やってみたい方は、管理棟(パークマスター)まで、ご相談ください。



古河総合公園ごよみ 2007年5月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 🌸 スイレン(2006)	3 🌸 桃林一面に綿毛のタンポポ(2006)	4	5
6	7	×	8	9 🌸 ベニハナチヂキ(2006)	10 🌸 トチノキ(2006)	12
13 お茶まつり	4	×	15	16	17 🌸 ユリノキ(2006)	19 🌸 キョウブ(2006)
20	21	×	22	23 コーティング講座説明会	24 🌸 桃林一面のハルジオン(2006)	25 26 公方の森づくり活動日(第2回)
27 🌸 ハナショウブ(2006)	28	×	29	30	31	

太字斜体: 今年の予定 🌸 花の開花、 🌸🌸 花の見頃 (1999～2006年の記録より) ×: 管理棟休館日

参加者募集! 森・守・銛・盛の人づくり 公方様の森とおつきあい始めませんか!

～公方様の森づくりパートナー養成講座(前期)～

古河総合公園では、より一層、市民が主人公となった公園づくりに取り組みます。

そのひとつとして、新たに“公方様の森づくりサポーターの人材育成”に取り組むことにしました。

この講座をつうじて、参加するみなさんが、公方様の森と楽しいおつきあいを見いだしていくとともに、将来は、参加したみなさんが、より多くの市民を公方様の森づくり・古河総合公園づくりへと参加をうながす方として活躍することを目指しています。

＜こんな方いらっしゃいませんか＞

- ・公園のお客さんから、公園づくりの主人公になってみたい方
- ・定年後の第二の人生を、地域密着型で、豊かにすごしたい方などなど、ご参加お待ちしております。

※詳しい講座の内容や、募集要項は、管理棟で配布中!



市内でも貴重な、将来にわたって受け継いでいきたい“人と歴史と自然の共存のシンボル”。古河公方の歴史、生物・野草・樹木のお世話、林を活かした遊び、道具の使い方など、様々な学びと体験が期待できそうですネ!

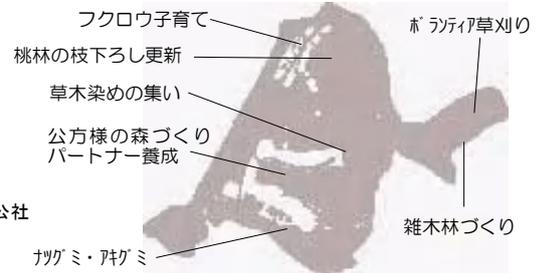
たくさんのご来場ありがとうございました 桃まつりに伴う有料駐車場ご利用状況のご報告

- 有料期間 3月17日(土)～4月5日(木)(20日間)
- 場所 管理棟前駐車場とパークフロント駐車場
- ご利用台数合計
 - ・普通車 29,639台(内市民無料券3,713台)
 - ・大型車 328台

2007年5月号

古河総合公園だより

発行日：2007年5月1日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



3月上旬から 鯉池の畔のシダレヤナギ
フクロウが子育て中



3月上旬に卵を産み、4月上旬にヒナがかえったと考えられます。家族構成は、当初、お父さん、お母さん、ヒナ2羽の様です。4月末では、お父さんは巣を離れて、お母さんが子育てに奮闘中。日中は、巣の見える大きな木から見張りをしている、夕方になるとエサを運んでくる姿を見ることが出来ます。5月中旬には、ヒナも巣立ちそうです。**フクロウ**（フクロウ目、フクロウ科）／体長50cm程。羽根を広げた大きさは98cm程。最近では、巣を構えることのできる、うろ（ほら穴）のある大木が少なくなって、生息数も減り、姿を見かけることは、めずらしい。鳴き声は、「ゴロスケホーホー」で親しまれています。

～生き物と人との共存を目指す総合公園づくり～

今回、巣の場所が人通りの激しい場所にあって、その上、多数の来園者の間で噂が広まり始めている状況を考慮して、専門家に相談して、「生き物と人との共存ができる公園づくり」を考えるきっかけにしたいとねがって、立入禁止区域を設けて、公表し、観察できるようにしました。

観察するときは、以下の「やくそく」を守りましょう！

- ・静かに観察。おどろかしたりしない。
- ・ロープの中に入らない。犬もロープの中に入れない。
- ・ライトで照らしたり、フラッシュ撮影はしない

4月15日（日）

芸術の立場から総合公園を見る



中村先生の案内で、園内をご覧になった芸術評論家のカトリヌ・グルーさん（一番左）、東京芸術大学美術学部先端芸術表現科教授の“たほりつこ”さん（左から3番目）。

～ たほ先生から寄せられたご感想 ～

あざやかな新緑につつまれた公園につくと、桃の花について春の空には鯉のぼりが並び、四季折々の自然と古河の文化を身近に感じることができました。

広い公園を回遊しながら、富士見塚に登り、大賀蓮池から御所沼へとなだらかにつづく道をたどるとき、土地の高低差と水への距離が微妙な感覚を呼び起こし「今、ここにいる」、と感じました。

確かに自分と大地がつながって落ち着きを感じさせてくれる。それはほんとうに稀にみる印象的なひとときでした。

御所沼、天神橋、徳源院跡、民家・・・、どれをとっても歴史があり、人々の記憶が深く刻まれたものです。ふと公園は「風景の博物館」でもあると気づき、けれども断片の展示でなく、統合され新たな風景に生まれ変わり、博物館であることを忘れさせる楽しい矛盾にみちていました。それはパークマスターをはじめ地元の方々、樹木や草花のひとつひとつに注意と情熱を注ぎながら、積極的に活動をつづける現在進行形の元気な風景公園で、一方で沼の静けさや淡白さを残しながら、また一方では、過去と未来をつなぎ、お祭りに賑わう橋のような公園でした。

時をこえ運ばれた古河からの帰りは文字通り風の景。

◆ 古河総合公園 花ファイル NO. 74 ◆

● アキグミ ●

- [科名] グミ科 落葉低木
- [樹高] 2～3m程
- [花] はじめは白色、のちに黄色
- [花期] 4～5月

園内ホツケ田のそばに植栽されている。ナツグミ（先月号掲載）の花が咲き終わった後、咲き始める。葉がより白っぽく見える方がアキグミ。実は、ナツグミと比べて球形に近く、こちらは、10～11月に赤く熟す。実のなる時期の違いが、名前に由来している。



アキグミの実

4月中旬

桃林

大々的に桃林の若返りに取り組みます

年老いたり、樹高が高くなりすぎた花桃が目立ってきた桃林。これまでは、植え替えで対応してきました。この方法は、多くの労力と経費がかかります。シルバーさんたちは、3年間かけて、枝下ろしや萌芽更新による、花桃の若返りの実験を重ねてきました。そして花桃の寿命は20年ほどとの言い伝えを見事にくつがえしました。この成果を、いよいよ実践段階に！今年より3年程かけて、大々的な桃林の若返りに取り組みます。



今年は、桃林の中央あたりを対象に120本ほどを枝下ろし。



4月29日(日)

パークフロント

草刈りと花壇づくりをして下さいました



毎年恒例。昨年に刈り取った小径の斜面に植栽したマツバギクの周りの草刈りや、道沿いの花壇にペゴニア600株(材料は公園側で支給)をして下さいました。参加120名ほど。

主催/天理教古河支部



4月21日(土)

管理棟・公方様の森他

公方様の森づくりパートナー養成講座スタート



「定年後はスローライフで」「雑木林管理の技術を身につけたい」「地域のこともっと知りたい」など、様々な思いを胸に8名が参加。今回は、公方様の森と駒ヶ崎の森を観察。はるか頭上で満開のヤマザクラ(写真)、ニホンミツバチの巣など、ステキな発見がありました。



4月18日(水)

管理棟

草木染めの集い ポシェットの「染め付け」



前回、紅花で染めたポシェットに、各々、花の絵を描きました。参加者の声「書きすぎてもだめ、やめるところが難しい、楽しかったわねえ」

講師/森川玲子さん



4月27日(金)

パークフロント

今年も、雑木林の植樹をして下さいました



今年で4年目。駐車場の南側を縁取る雑木林づくり。イシゲ、クヌギ、シラカシなど18本を植樹して下さいました。雑木林の帯の完成まで、あと少しです。

主催/古河ロータリークラブ



古河総合公園ごよみ 2007年6月

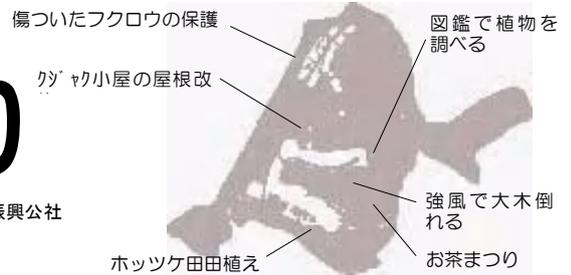
日	月	火	水	木	金	土
					1	2 市民参加の梅の実収穫と販売(予定)
3 どろんこクラブ(予定)	4 ×	5	6 コーチング講座①	7 ヤマボウシ(2006) ニワゼキショウ(2006)	8 クリ(2006)	9 梅雨入り(2006)
10 ハナショウブ(2006)	11 ×	12	13 コーチング講座② アジサイ(2006)	14	15 タイサンボク(2006)	16 公方様の森づくり講座③
17	18 ×	19	20 コーチング講座③	21 ヘメロカリス(2006)	22	23 オガハス(2006)
24	25 ×	26	27 コーチング講座④	28	29	30 ネジバナ(2006) ゼミ鳴き始め(2006)

太字斜体: 今年の予定 🌸 花の開花、 🌺 花の見頃 (1999~2006年の記録より) ✕: 管理棟休館日

2007年6月号

古河総合公園だより

発行日：2007年6月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



5月26日(土) 南エリア・公方様の森・管理棟 もいもり講座(第2回) 植物を調べる・おぼえる



植物に詳しい南部進さん(市内在住)をゲスト講師にお招きして植物観察と植物の採取。木本17種、草本43種を解説していただきました。参加8名。



調べる力を養おうということで、管理棟に戻って、採取した植物を検索図鑑や図鑑を使って調べてみました。後日、この日採取した植物をメンバーの方が、標本にしました。この活用方法も、次回、検討する予定です。

★もりもり講座(公方様の森づくりパーテ-養成講座)★

公方様の森とおつきあいを通じて、総合公園の魅力と楽しみ方を発見する力を育む講座。活動は1回/月。

次回の活動は、6月16日(土)9:00~12:00※雨天延期17日、プログラム「公方様の森の下草刈り・間伐」。

途中入会も随時受け付け中。入会1000円。
問合せ先：古河総合公園管理棟(0280-47-1129)

6月3日(土) ホッツケ田 どろんこクラブ ホッツケ田 田うえまつり



三面の内一面は、みんなで耕すところから挑戦。初めは「虫がいて気持ちわるーい」と言っていた子も「ぬるぬるして気持ちいい。もう一回入っちゃお」に変身。参加23名。



耕した後は、恒例のどじょうつかみ。その後、一面に赤米を、残り二面にコシヒカリを植えました。昨年収穫した赤米を全て脱穀してしまい種モミが無く、玄米から発芽させた苗だったので、田植えを迎えた喜びもひとしおです。

☆ どろんこクラブ ☆

“ホッツケ田とおつきあいを通じた楽しいとなみづくり”と“やりたいことをみんなでちょっとずつ協力しながら実現”を目的としたなかまたちです。

次回の活動(予定)は、7月1日(日)、プログラム「七夕かざり・スイカわり・綿の苗の植え付け」

問合せ先：古河総合公園管理棟

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.75 ◆

● クリ ●

[科名] ブナ科、落葉高木

[樹高] 15~20m程

[花] 雄花は10~15cm程の花序

雌花は、緑色で雄花の基部に付く

[花期] 6月

花の香りが生臭いのが特徴。

「桃栗3年柿8年」の通り、クリは、はやいものでは3年目頃から実を付け始め、8~10年でもっとも良く実をつける時期となる。10~15年をすぎると樹勢が衰え始め、寿命は短い。





5月13日(日)

茶畑とその周辺

ふるさと古河新茶まつり



参加1600名程。匠短期大学より5名、煎茶道の沼田先生から紹介の2名の学生さんが、お茶娘に扮してお客さんをお出迎え。



茶席は14席掛。「気楽な雰囲気なので、毎年、子供と野点を楽しんでいます。」という方もいらっしゃいました。



5月16日(水)

花菖蒲田西側の林

お父さんフクロウが重傷を負ったので保護



来園者の通報で、地面に落下したフクロウ(父)を保護し、動物病院に搬送。その後、元気は取り戻しましたが、羽を痛めており、自然に戻ることは難しい状況です。ケガの原因は特定できませんが、フクロウはまれに、木の枝などに羽をぶつけることがあります。

二羽のヒナは無事に巣立っており、お母さんフクロウが育てています。



5月11日(金)

公方様の森

強風で大木が倒れ空堀の土塁の一部が崩れる



高さ20m程のアカシデが倒れて、土塁の一部が、タテ1m×ヨコ1m×深さ30cm程えぐれました。

空堀と土塁は、史跡調査をしていないので確かなことは分かっていませんが、古河公方館跡と関係していると考えられています。保護のために、土塁には、立ち入らないようにしましょう。

5月下旬から

クジャク小屋

屋上緑化を土舗装からヤシマットに改修



古河で、いち早く屋上緑化を取り入れたのが、クジャク小屋の屋根。完成当時は、土舗装でしたが、風雨でほとんど消失しました。このたび、ヤシ繊維のマットを敷く方法で改修。草花の苗や種の植えることはしないで、自然に何が生えてくるかお楽しみに！

総合公園の黄梅の販売予約承っています！

黄梅とは、黄色に熟した梅で、梅干し等に利用できます。シミが多少有りますが、低農薬(1回散布)が自慢です。収穫は6月20日頃を予定。1kg300円。管理棟まで、お問い合わせ下さい。

ラベンダーのグッズ作り教室

スティック、ブローチ、花かごなどなど・・・古河市香り友の会のみなさんが作り方を教えて下さいます！日時/下記の2回開催。両日も雨天中止。

6月27日(水)、29日(金) 14:00~16:00
場所/管理棟 料金/一作品あたり100円
この企画は、飛び入り参加大歓迎です。時間中、どうぞお越し下さい。



古河総合公園ごよみ 2007年7月

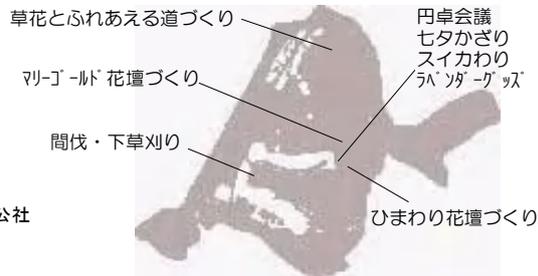
日	月	火	水	木	金	土
1 どろんこクラブ(予定)	2 ×	3 ネムキ(2006)	4 アジサイ(2006) コーチング⑤	5 スキの出穂	6 ハギ(2006)	7 オカハス(2006) 七夕
8 チョウトンボ舞い始め(2006)	9 ×	10	11 コーチング⑥	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21 もりもり講座
22	23 ×	24	25	26	27	28 ムクゲ(2006)
29	30 × ヌマトラノ(2006)	31 サルスヘリ(2006)				

太字斜体: 今年の予定 🌸 花の開花、 🌺 花の見頃 (1999~2006年の記録より) ×: 管理棟休館日

2007年7月号

古河総合公園だより

発行日：2007年7月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



6月28日(木)

管理棟・桃林

報告：第24回 古河総合公園づくり円卓会議

●テーマ これからの古河総合公園づくり

—具体的な取り組みとマスタープラン—

●協議事項 「これからの公園づくりの選択肢」から「私たちの最大関心事」の抽出と取り組み検討

参加者には、事前に資料として、4月19日に開催した公園ツアーで寄せられた意見を「これからの公園づくりの選択肢」として整理したものを配布。これを元に、各自「わたしの最大関心事」を3つ選んで、理由を述べながら意見交換しました。参加者の声をご紹介します。

- ・この公園は自然を大切にすることが基本だと思っている。それで魅力的な景観をどう創るのかってこと。小川とか、沼とか、水をきれいにしていく、それが環境づくり。
- ・やっぱりこの土地の歴史をふまえての公園ですよ。公方とか利勝なんですけども。郷土史やっていて、やっぱり原点に戻ったほうがいいと思うよ。
- ・今の資源の美しさを、どうやってみなさんに伝えていくかっていう表現次第だと。私が変化してきたように、みなさんの感じる公園の魅力も変化してくるっていう気持ちです。
- ・公園の中も守っていかなければならないんだけど、公園の境とか、古河駅からここまでとか、ここから土手を通って遊水池までとか、そういう通路を沢山作ることで、もっと公園が魅力的になる。
- ・いろんな年齢層の方が公園でつながるといいなあって。定年後の人なんか気になるんですよ。
- ・ジェラテリアの改造！ここで地元ならではの食事や農産物があるとよいのでは？景観としてもステキな建築物をもっとよく見せる工夫も。実際公園に来てジェラテリアの存在は消されている。なんとかしたい。 などなど

その結果、「魅力的な施設整備や場所づくりに取り組みましょう」、「ボランティア活動としての公園づくりへの参加の仕組みを工夫しよう」、「多様な自然環境を守ったりつくったりしていこう」の3つに多くの関心事が寄せられました。

今後、このテーマを中心に、具体的な取り組みを検討していく予定です。

●報告事項 公園づくりマスタープラン案への取り組み

新しい枠組みである指定管理者制度が動き始める中で、これまでの成果と取り組み姿勢を明確にしていく必要が生じてきています。市民のふるさととしての古河総合公園づくりにおいて「大切にしていきたい考え方」ならびに「ふるさととしての公園づくりに向けた骨格となる取り組み」を構築整理していくことを報告しました。



会議終了後、参加者で桃林の草むらの中にコースを選びながらお散歩、「こっち、こっち、ネジバナがいっぱい!」、その後をシルバーさんが草刈機を運転。即席で、野草の草花とふれあえる桃林お散歩コースを創ってみました。



＜古河総合公園づくり円卓会議のご紹介＞

古河総合公園づくり円卓会議は、「ふるさとの回復と豊かな市民生活を支える古河総合公園づくりの実現」を目的とした公園づくり検討会です。円卓会議では、公園づくりで想定される様々な立場の方が会して、市民の共有財産としての古河総合公園の価値と可能性を確かめあいながら、公園づくりに関わるあらゆる情報や課題、アイデアを収束させ、公園づくりを検討しています。開催頻度は、2ヶ月に1回程度。

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.76 ◆

● ガマ ●

[科名] ガマ科

[草丈] 1.5~2.0m

[花] 円柱形の花穂

[花期] 6~8月

園内には、ガマ、ヒメガマの2種がある。ガマの花穂(雌花穂)の長さは10~20cm程。

「因幡の白兔」で、皮をはがれた兔が、治療に使ったのは、ガマの花。ガマの花は漢方で蒲黄と呼ばれて、古くから止血剤として薬効があることが知られています。



6月16日(土) 公方様の森
もりもり講座(第3回) 下草刈り・間伐



場所は、春のタチツボスミレが美しい天神橋もとの西側斜面 50m²。下草を刈ると、コウゾ、コムラサキシキブ、アケビなどが姿を現してビックリ!



前回5月に観察のために採取した植物たち。これを来園者に紹介しようということで、展示室で、植物の標本展示づくりも進行中です!

☆ もりもり講座 ☆

公方様の森とのおつきあいを通じて、参加する人みずからが、古河総合公園の魅力を発見して、楽しむ力を育んでいくことを目指した仲間づくりです。半年単位の講座形式で、毎月1回活動しています。

6月27日、29日 管理棟
ラベンダーグッズを作りながらスローな午後を!



古河市香り友の会が、総合公園のラベンダーを使って、来園者にグッズづくりを教えてくださいました。参加者「総和地区から来ました。ラベンダーを始めてさわって色も香りも良くて、こういう体験が出来て、うれしかったです!」

7月1日(日) 管理棟周辺
どろんこクラブ セタかざり・スイカわり



古河七小四年生女子「本物の竹を切りました。はじめての子もいて、たいへんだったけどたのしかったです。その竹を使って、かかしを3つつくって、まん中が一番大きくてすごいです。全部に洋服がきせてあります。ぼうしもかぶって、ほんとうの人げんみたいです。」、古河七小四年生男子「スイカをわたあと、みんな、やじゅうのようにスイカをたべて、ほかのところまでスイカをたべにいった。おなかいっぱいになりました。」

6月13日(水) 園路入り口付近
古河くらしの会 マリーゴールド花壇づくり



今年も、会員で端正こめて育てた苗 300株程を、植えて下さいました。みなさん大切に見守ってね!

6月26、27日 管理棟周辺
古河幼稚園、古河第四保育所 ひまわり花壇づくり・セタかざり

今年で8年目。最初にやったチビッコも、今や中学生。おぼえているかな?



古河総合公園ごよみ 2007年8月

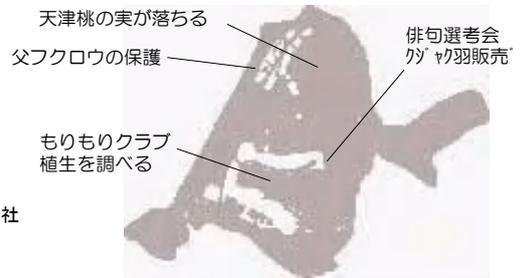
日	月	火	水	木	金	土
			1 サルスベリ(2006) オミナエシ(2006)	2	3	4 最高気温 37度 (2006)
5	6 ×	7	8	9	10 クジャクの羽が抜け 始める(2006)	11
12	13 × オオカナダモ (2006)	14	15	16	17 桃の実一斉に落ち 始める(2006)	18 ゴマ(2006)
19	20 ×	21	22	23	24 ニラ(2006)	25
26 どろんこクラブ	27 ×	28	29	30 ハギ(2006)	31	

太字斜体: 今年の予定 🌸 花の開花、 🌺 花の見頃 (1999~2006年の記録より) ✕ : 管理棟休館日

2007年8月号

古河総合公園だより

発行日：2007年8月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



7月17日(火)

桃林

台風で天津桃が落下、そのお味は・・・

「天津」桃は、明治時代に古河の桃林で栽培されていた食用の桃の種類のひとつ。昨年秋に苗3本を入手して植栽。春には、花も咲きました。育苗中なので、実を一つだけ残して観察してきました。しかし・・・7月15日(日)の台風で落下。



7月5日、枝に付いていた時。実は6cm程。天津の実の特徴である、下が少しツンツンととがっているのが分かります。まだ、皮も白い。



重さは150g。皮は全体的に赤く染まっています。



実の大きさは幅7cm、高さ7cm程。中身が赤いのが特徴。(※虫食いと落下でかなり傷んでいる)

★試食の考察★

なるほど、やわらかくて、みずみずしい。それまで、花桃の様なかたい桃が主流だった当時してみれば、天津「水密」と呼ばれた理由がよくわかります。しかし、今の桃と比べたら、少し、ぐちゃぐちゃぼそぼそしている感じ。傷みやすぐに、当時、運搬は、大変だったんだろうなと思われま。

味は、少し早かったせいか、渋みがわずかに残っているが、甘い。もちろん今の桃ほどの甘さではない。



7月18日(水)

入院中のフクロウ(父親)が亡くなくなりました

5月16日の夕方、来園者の通報で、フクロウ(父親)が、地上でうずくまっていたとの通報。鳥獣保護員と現場にかけつけ、羽を傷めている様子なので捕獲し、市内の動物病院に搬送。衰弱が激しく、7月18日に死亡。

羽を傷めた原因について鳥獣保護員からは、カラスに襲われた可能性が高い、また、飛行中に枝にぶつかるケースも多いとのコメントをもらっています。

フクロウの亡骸については、古河総合公園づくり円卓会議の参加者と相談して、剥製にする方向で調整しています。また、剥製にするに際して、市内の青木剥製所よりご協力のお申し出を頂いています。



5月16日の夕方、病院へ搬送する直前の写真。新聞紙を敷き詰めた段ボールに入れて・・・

なお、母フクロウと2羽の子フクロウについては、7月上旬に公方様の森で元気に暮らしていることが確認されています。7月下旬には、3羽とも森から姿を消したことから、無事に親離れして一人立ちしていったと推測しています。

◆ 古河総合公園 花ファイル NO. 77 ◆

●ハゴロモモ(別名フサジュンサイ)●

[科名] スイレン科

[草丈] 1程m

[花] 1.5~2cm程、白色、花びら6枚

[花期] 8~9月

御所沼の相ノ谷橋あたりで、一面に咲く。

本種は、「本州以南の各地で野生化しており、場所によっては大群落をつくるので、在来の水草と競合・駆逐のおそれがある」として環境省では、要注意外来生物リストにあげている。店では、金魚藻、カボンバの名で、売られている。





7月21日(土)

公方様の森

もいもい講座(第4回) 植生を調べる



森の真ん中に20m×20mのエリアを設けて、木の種類別に本数や高さを調べてみました。高木では、多い順に、イヌシデ・アカシデ(5)、コナラ・クヌギ(3)、ヤマザクラ(1)、ウワミズザクラ(1)。中木では、エゴノキ(7)等。林床はアズマネザサ等。一番高い木(どの種類も)は目測で、20m程。一番太い木は、ヤマザクラで幹周196cm程。参加者「高い木で、上が覆われていて、暗くて低い木が育っていないなあ。木の高さを目測で分かる感覚を養わないとね。」

お持ちの方いませんか!

「こうがめや(鴻亀屋)」の写真

ご存じですか、ジェラテリアが出来る前、総合公園には「こうがめや」という売店がありました。

おでん、おそば、アイス、駄菓子などを売っていて、大変、にぎわっていたそうです。

管理棟には、一枚も写真がありません。お持ちの方、いらっしゃいましたら、ぜひ、管理棟までお寄せ下さい。

ご協力、よろしくおねがいします。

販売スタート クジャクの羽



7月31日、今年もクジャクの羽の生え変わりが始まりしました。1本50円。管理棟で販売中。売り切れ次第、販売終了です。

平成十八年 公園逍遙吟句入選作品

期間 平成十八年五月一日〜平成十九年二月二十八日 応募総数 八三句

秀作

午後の日を落とさぬやうに冬耕す

阿久津勝利、栃木県宇都宮市

短足の犬ころげ来る大花野

浜名保、埼玉県杉戸町

郭公やポンプにあふる水青し

蓮見純子、埼玉県加須市

佳作

公園のベンチのかたさ芽立前

伊藤文、栃木県野木町

倒木の根方を翔つも春の鳥

中村千代子、古河市

こぼれ萩払いて大工墨を引く

平井国男、埼玉県上尾市

すすき径見知らぬ人に声かけて

田村トシ子、茨城県五霞町

投句箱ある公園や雁渡る

田村トシ子、茨城県五霞町

落ち葉踏む香り漂う民家園

矢部みちお、埼玉県杉戸町

釣人の影動かさる夏柳

野中幸雄、埼玉県蓮田市

梅雨深かし波紋広がるもやい舟

町田昭二、埼玉県蓮田市

公方の墓所過ぐれば明し菖蒲池

田村実、埼玉県加須市

夏椿咲きて亡夫の忌の近し

田村実、埼玉県加須市

追い越して覗きたき娘や半夏生

佐々木文子、埼玉県杉戸町

腕白は父が髪切る四温晴れ

浜名保、埼玉県杉戸町

平成十九年 春の俳句大会入選作品

期間 平成十九年三月一日〜四月三十日 応募総数 百四九句

秀作

鉄塔の影もろとも耕せり

阿久津勝利、栃木県宇都宮市

碧落や野点華やぐ桃の園

内田潤哉、埼玉県川口市

竹落葉幽けき家老館かな

加藤三辰、埼玉県鳩ヶ谷市

桃野点一期一会の握手かな

杉本一葉、茨城県鉾田市

耕して吾も野の人桃の花

司すぐる、千葉県松戸市

春寒やうまやに空の飼葉桶

加藤良子、埼玉県春日部市

佳作

桃咲くや伸ばして使ふ包装紙

中村千賀子、古河市

渡良瀬川の蛇行を上る初つばめ

阿久津勝利、栃木県宇都宮市

御所沼に散り込む桃の花筏

加藤三辰、埼玉県鳩ヶ谷市

桃咲くや納屋の雨漏り直さねば

浜名保、埼玉県杉戸町

御所沼の水面静かや鳩遊ぶ

塚越隆司、群馬県太田市

画帳よりはみ出ることく桃の花

池田晴之、埼玉県宮代町

茹たまご黄身かたよって山笑う

宮本チエ、埼玉県栗橋町

揺れこころ我れにもありぬ糸柳

宮本チエ、埼玉県栗橋町

義氏の墓に緋桃の枝反へり

中里悦子、埼玉県杉戸町

山一つ綾なす紅や桃の里

吉田一雄、埼玉県上尾市

古河の桃園時の流れの緩やかな

寺田文子、茨城県龍ヶ崎市

花桃の里にふんわり熱気球

辻信雄、千葉県酒々井町

遠目には紅の帯なす桃の山

司すぐる、千葉県松戸市

桃ふむ偲ひも悲し挽歌の碑

加藤三辰、埼玉県鳩ヶ谷市

※選考は、古河市俳句協会の7名の方がご協力下さいました。

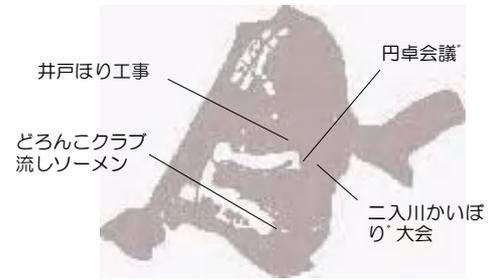


古河総合公園ごよみ 2007年9月

日	月	火	水	木	金	土
						1 もりもりクラブ(夜の自然観察)
2	3	x	4	5	6	7 8 ヤブラン(2006)
9 ハギ(2006)	10	x	11	12	13	14 15 草むらでカンタン大合唱(2006)
16 クズ(2006)	17	18	19	20 キンモクセイ(2006)	21 ヒガンバナ(2006) 赤トンボ大群(2006)	22
23 どろんこクラブ(稲刈り)?	24 フジバカマ(2006) 茶(2006)	25 十五夜	26	27	28	29
30 沼の正面に夕日が沈む(2006)	<p>太字斜体: 今年の予定 花の開花、 花の見頃 (1999~2006年の記録より) x: 管理棟休館日</p>					

古河総合公園だより

発行日：2007年9月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
 住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
 ※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



8月21日(火)

管理棟

報告 古河総合公園づくり円卓会議 25

4月の公園ツアー(円卓会議23)では、公園づくりへの意見を出し合っ「これからの公園づくりの選択肢」に整理しました。6月の円卓会議24では、「わたしの公園づくりの関心事」を出し合っ3つの話題(環境の保全、施設活用、市民活動)を見つけたしました。これを受けて円卓会議25では下記の3つの話題に関する「具体的な検討」を始めました。

- ① フクロウから生き物環境の保全
- ② パークフロント計画の検討経緯とこれから
- ③ ジェラテリアの魅力と課題



＜古河総合公園づくり円卓会議のご紹介＞

古河総合公園づくり円卓会議は、「ふるさとの回復と豊かな市民生活を支える古河総合公園づくりの実現」を目的とした公園づくり検討会です。円卓会議では、公園づくりで想定される様々な立場の方が会して、市民の共有財産としての古河総合公園の価値と可能性を確かめあいながら、公園づくりに関わるあらゆる情報や課題、アイデアを収束させ、公園づくりを検討しています。開催頻度は、2ヶ月に1回程度。傍聴は自由ですが、席に限りがあります。問合せ先 管理棟 0280-47-1129 パークマスターまで

御所沼に貴重な植物がよみがえっています

下記の2種とも除草剤の使用により、全国的に激減している植物です。



ミスワラビ (シダ植物)
 水中あるいは湿地に生息。1年草であるため毎年発生するとは限らない。今年、管理棟前のせせらぎに大量に発生した。茨城県では希少種に指定。



サンショウモ (シダ植物)
 池沼や水田、水路などに浮遊する。1年生。サンショウの様に丸い葉が左右に対生することから名前が付いた。環境庁では絶滅危惧Ⅱ類(VU)に指定。

御所沼水質検査(測定場所：管理棟前)

	基準値※	2007年8月
水素イオン濃度(PH)	6.0~8.5	8.0
懸濁物質(SS)mg/l	—	16.7
生物化学的酸素要求量(BOD)mg/l		2.68
溶存酸素量(DO)mg/l		7.53
全窒素(N)mg/l	1mg以下	0.67
全リン(P)mg/l	0.1mg以下	0.07
大腸菌群 個/l	—	150
アンモニア窒素 Mg/l	—	0.04
シアン(CN ⁻)mg/l	—	不検出
六価クロム(Cr ⁶⁺)	—	不検出

※基準値：生活環境の保全に関する環境基準(2)湖沼C類型
 ※調査協力/思川浄水場、古河浄化センター

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.78 ◆

● アシ(別名ヨシ) ●

- [科名] イネ科
- [草丈] 1.5~3.0 程m
- [花] 長さ 15~40cm 程の花序を伸ばす
- [花期] 8~10 月

御所沼の岸辺に群生する。オオヨシキリが巣を作ったり、カエルやヘビが逃げこんだりと湿地の生き物にとって、大切な場所である。

干拓前の御所沼では、近隣農家が農閑期に副業としてヨシを刈ってヨシズを編んでいた。

1980年代前半、古河のヨシズは、全国の生産量の半分を占めていた。



🌞 8月25日(土) 筑西市五郎助山
もりもりクラブ NPO 法人里山を守る会を訪ねる



同会のメンバー2名が、もりもりクラブに参加していて、これでご縁で、勉強に伺いました。手作りの竹酢液蒸留機、間伐材を使ったシイタケ栽培、地元の小学校と連携した雑木林の更新、自分の責任で自由に遊ぶ森づくりなどなど、7年間の活動実績をご紹介します。

9月12日から 管理棟前芝生広場
沼にきれいな水を注ぐための井戸ほり工事開始



これまで、中山の流れは、御所沼の水を循環させていました。深さ100m程の地下水をポンプでくみあげて、中山の流れを経由して、御所沼へ注ぎ込むようにします。きれいな水で、せせらぎ遊びも、一段と熱気を帯びそうです。施工業者によると、水がくみ上げられるようになるのに、2~3週間かかるとのこと。この工事の進捗状況を見るのも、また、ひとつの楽しみとなりそうです。

🌞 8月26日(日) こぶし野
どろんこクラブ 流しソーメン



みんなで作った約12mの台。参加者の声「ながしソーメンのたけをみんなできるのがけっこうたいへんだったけど、ソーメンはたのしかったです。またこんどもやりたいです。」(多田萌花さん、3年生)「みかんやパイナップルもながれて来てビックリしました。」(関紗也夏さん、3年生)

🌞 9月8日(土) 二入川
せせらぎを止めて、かいほり大会



このせせらぎは、御所沼の水を循環させて流しています。通常は、9:00~16:00の運転ですが、8月は、水温が高くなって水質が悪くなりやすいため、24時間運転にして、沼に酸素を入れて、水質の維持を図っています。今回、通常の運転時間にもどすために、せせらぎを止めると・・・テナガエビ、ドジョウ、モツゴ、ザリガニがいっぱい！フナやライギョ、ナマズも！参加者の声「小さなせせらぎの中に、こんなにも沢山の生き物がいて驚きました。これって御所沼にもいるってことですね。普段、何気なく見ていたけど、すごいね。」(お母さん)



古河総合公園ごよみ 2007年10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 古河ライオンズクラブ がホランテア草刈	6
7	8 ×	9 🌸 キンモクセイ (2004)	10 🌸 ミゾハ(2006)	11	12 🌸 コスモス(2006)	13
14 ハナズキ紅葉始まる (2006)	15 ×	16	17 ヒシの実収穫 (2006)	18	19	20 🌸 茶の花 (2005)
21	22	23	24	25	26	27 もりもりクラブ「総合 公園の秋を観察」
28 オオバン飛来(2006)	29	30	31 カラスウリの実が色 づく(2006)			

太字斜体: 今年の予定 🌸 の開花、 🌸 の見頃 (1999~2006年の記録より) × : 管理棟休館日

2007年10月号

古河総合公園だより

発行日：2007年10月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



9月23日(日)・10月7日(日)

どろんこクラブ「ホッパケ田収穫まつり」と「だっこく」



カマが怖い人は、ハサミで稲刈り。子供：「最初は、いねだったのに、あっというまに大きくなって、びっくりしました。11月にお米を食べるのをたのしみにしています。」



ガーコン♪の音を響かせながら足踏み脱穀機(左)と千歯こぎ(右)で脱穀。大人：「やってみないと分からないわね。昔は、大変だったんですね。」

※次回11月11日(日)9:30より おにぎりパーティー

参加者募集！もりもりクラブ(後期)

もりもりクラブとは、公方様の森とのおつきあいを通じて、参加する人みずからが、古河総合公園の魅力を発見して、楽しむ力を育てていくことを目指した仲間づくりです。毎月1回活動しています。

もりもりクラブ(後期)プログラム予定

前期(4~9月)の参加者がつきました！

開催日	プログラム
2007年	・オリエンテーション
10月27日(土)9:00~12:00	・総合公園の秋を観察する
11月24日(土)9:00~12:00	・他の活動団体と交流する
12月15日(土)9:00~12:00	・林をお手入れする
2008年	・林をお手入れする
1月19日(土)9:00~12:00	
2月23日(土)9:00~12:00	・林のめぐみを活かす
3月8日(土)9:00~12:00	・総合公園の春を食べる

※プログラムは、素敵なアイデアが出た場合や天候などによって、変更の可能性があります

・募集人数/30名ほど

・参加資格/中学生以上の方

※中学生・高校生は、親の同意が必要

・参加費/ひとり1,000円(半年分の保険料、資料代)

※管理棟でチラシを配布中！

・・・前期(4~9月)の活動から・・・



5月26日(土)
植物を調べる・おぼえる



6月16日(土)
林をお手入れする

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.79 ◆

● カラスウリ ●

[科名] ウリ科

[花] 白色

[花期] 8~9月

藪や雑木林の縁などで見られるツル性の植物。花は、日が暮れてから開き、夜明け前にしぼむ。

今月中旬頃から11月下旬にかけて、卵形の大きさ5~7cm程のオレンジ色の実が目立つ。実の中の種は、形が打ち出の小槌に似ていることから、縁起物として財布に入れる人もいます。

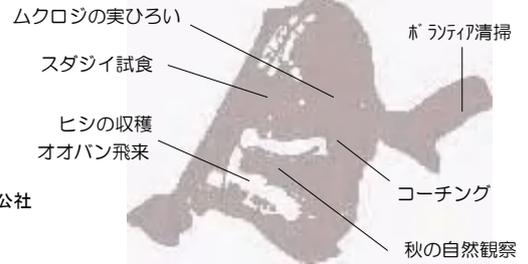


実

花

古河総合公園だより

発行日：2007年11月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



10月下旬から11月4日

管理棟

御所沼の秋の味 ヒシの実



8月には白い花を咲かせた。



トゲが4本あるので、オニビシという種類です。



10月中旬から藻狩りと一緒に収穫。



茹でたヒシの実の試食コーナー。



ヒシごはんを作って、公園応援団の方と試食してみました。試食感想「くりごはんの様で、料理として、おいしい。総合公園の秋の味として、例えば、期間限定で、市内のお店で出しても面白そう。」

参加者募集中

お母さんのための子供コーチング講座

総合公園では、市民の暮らしをささえることのできる公園づくりを目指しています。そのひとつとして、みなさんの豊かなコミュニケーションの実現のお手伝いに取り組んでいます。コーチングとは、「相手に自発的行動を促すコミュニケーション技術」です。子供さんのすこやかな成長のために、また、ご自身のために「コミュニケーション」について改めて勉強してみませんか。

詳しい募集要項は、管理棟で配布中です。

- 場所/古河総合公園管理棟
- 講師/長谷川英輔((財)生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチ)
- 募集/30名ほど。応募多数の場合、主催者側で抽選。
- 受講料/参加の毎におひとり1000円
※別途、初回に諸経費(資料代・光熱費等)として、おひとり820円お支払い頂きます。
- 講座(全6回)のスケジュール
※いずれの日も時間は10:00~12:00

開催日	メインテーマ
第1回 12月5日(水)	聴く、ラポールを築く
第2回 12月19日(水)	質問する
第3回 1月16日(水)	会話の進め方
第4回 1月30日(水)	認める
第5回 2月13日(水)	コミュニケーションタイプ
第6回 2月27日(水)	まとめ

※内容は状況に応じて、若干変更されることがあります。
※各講座は関連していますので、できるだけ全講座参加をおすすめします。

○備考/「事前説明会(無料)」開催のお知らせ

- ※ご希望の方は、ぜひ、お越し下さい。
- ・日時/11月21日(水) 10:00から
- ・内容/コーチングの紹介と簡単なワーク(体験)

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.80 ◆

● スタジイ ●

- [科名] ブナ科、常緑高木
- [樹高] 30m程
- [花] 淡黄色で長さ8~12cm程の花序
- [花期] 5~6月

お年寄りの方が、子供の頃に食べたというシイの実は、このどんぐり。

堅果(どんぐり)は2年かけて実る。長さは1.5~1.8cm。渋みがないので生でも食べられる。縄文人も好んで食べていた。幹はシイタケの原木に用いられる。





10月27日(土)

管理棟・南エリア

もいもいクラブ「秋の植物観察」



講師の南部進さん「これが、蓼食う虫も好きずきのホンタデです。この実を食べてみましょう」、参加者「唐辛子みたい。ピリッとして、すごく辛い！」

※もいもいクラブとは…公方様の森とおつきあいを通じて、参加する人みずからが、古河総合公園の魅力を発見して、楽しむ力を育てていくことを目指した仲間づくりです。毎月1回活動しています。



11月1日(木)

ご参考に 総合公園の秋の授業



西牛谷小学校1年生が課外授業で来園。今回のプログラムをご紹介します。“管理棟で御所沼のヒシの話と実の試食”“中山台でムクロジの実を拾って、昔のせっけんの体験(上の写真)”“芝生広場の周縁でスダジイの実を拾って試食”、“公方様の森でクヌギとコナラの葉、実、木肌の違いの観察”。所要時間1時間程。



古河総合公園ごよみ 2007年12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 イロハモミジ紅葉 (2000)	4 公方様の森落ち 葉散策最高(2005)	5 コーティング①	6	7	8
9	10	11	12	13	14 御所沼全面氷結 (2005)	15
16	17	18	19 コーティング②	20	21	22
23	24	25	26	27 豪雨で菖蒲田水没 (2006)	28 管理棟仕事納め	29
30	×	31 大晦日				×

太字斜体: 今年の予定 🌸: 花の開花、 🌸🌸: 花の見頃 (1999~2006年の記録より) ×: 管理棟休館日

10月中旬

記名板を交換しました

園内8カ所の記名板は、平成16年に古河観光ボランティア協会との協働で作ったものです。3年経って腐朽してきたため作り直しました。今回も、地名の記入は、同協会の岡田宏さんにご協力頂きました。



10月20日(土)

園内・パークフロント

ありがとうございました 連合茨城のゴミ清掃



10月2日(火)

御所沼

去年より3週間早い オオバンの飛来



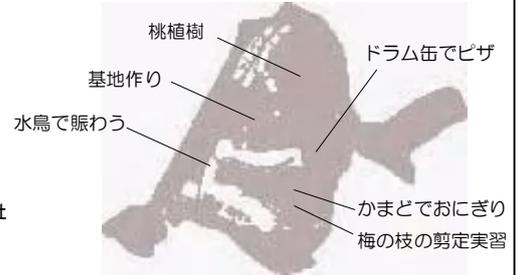
御所沼には2003年に初飛来。年々数も増えて、去年は15羽程確認。沼に沢山藻が生えるようになったことが要因だと考えられる。

クイナ科。全長39cm程。体と翼が黒、くちばしと額が白。水にもぐって水草や昆虫をとる。春には、北に帰る。

2007年12月号

古河総合公園だより

発行日：2007年12月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市地域振興公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟
※公園だよりダウンロードできます <http://www009.upp.so-net.ne.jp/kogaparkmaster/>



どろんこクラブ

11月11日(日) 民家園
かまどでお米をたいて おにぎりパーティー



「おいもとおにぎりをたべたよ。おいしかったよ。みんなといっしょにしごとをしたよ。たのしかったよ。」ちなみに今年の収穫は4.5kg。

12月9日(日) 遊具広場・管理棟前
きちづくり・ドラム缶でピザづくり

ついに子供たちの夢がかなった！「やねをひくくして、中をひろくしたのが、いいでしょ！」



※基地は2月下旬まで設置の予定。大切に使ってね！



生地作りでお母さん達が活躍、火の番ではお父さん達が活躍。「とってもおいしく出来ました。」

★次回どろんこくらぶ 予定「もちつき」★

- ・日時/1月27日(日) 9:30~13:00
 - ・参加費/ひとり300円 持ち物/ハシ、おわん
- ※管理棟にて、チラシ配布中！

11月24日 埼玉県立浦和西高等学校 もりもりクラブ 西高斜面林友の会を訪ねる

もりもりクラブの立ち上げに際して、沢山の知恵を授けてくださった西高斜面林友の会を訪ねました。県立浦和西高等学校では、地域に開かれた学校づくりを目的として、住民を対象に学校開放講座と銘打って、先生方が、地域の歴史や自然環境について講座を開きました。周辺の雑木林が開発されていく状況を憂い、せめて、県有地の西高の斜面林だけでも、地域のあるべき美しい自然として残したいとの思いから、2003年に、この受講生が中心となって、立ち上げたのが、浦和西高斜面林友の会です。



「毎回の作業が1時間半程度と無理しないで活動していたり、遊びの要素もあったり、飲み会があったりしているのが長続きしている理由の一つだと思いました。住宅地の隣ということで、近所の人が、普段から自分の庭の様に関わっているというのがステキだなと思いました。」(参加者)

★もりもりクラブとは★

公方様の森とのおつきあいを通じて、参加する人みずからが、古河総合公園の魅力を発見して、楽しむ力を育てていくことを目指した仲間づくりです。毎月1回活動しています。次回1月19日(土)「林のお手入れをする」

◆ 古河総合公園 花ファイル NO.81 ◆

● イロハモミジ ●

- [科名] カエデ科、落葉高木
- [樹高] 10~15m程 (大きいものは30m)
- [花] 直径4~6mmの暗赤色の花を垂らす
- [花期] 4月

12月初旬の紅葉も見事だが、春の新緑も美しい。名前は、分裂する葉をイロハニホヘトと数えたことに由来するが、実際は、5~7つに分裂する。5月には、赤く色づくプロペラ形の実を付ける。つまんで落としてみると、クルクルと回りながら落下する。



実

11月19日(月)

桃林

桃林の魅力アップ!

三河市より二種の桃の苗をいただきました

いずれの苗も、花を咲かせるには、あと2年ほどかかりそうです。みなさん、大切に見守りましょう。

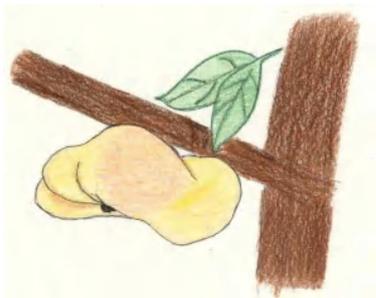


三河市視察团团長の張(ジャン)さんと恩田副市長による記念植樹。

二種の桃のご紹介

【大紅蟠桃(たいこうばんとう)】

食用の桃。花は、桃色の一重咲き。実は、あんぱんの様な形(右図参照)。果肉は、白色で美味とのこと。



～孫悟空と蟠桃～

天界の蟠桃園の管理人をしていた孫悟空は、管理人でありながら不老不死の実である蟠桃を全て食べて、脱走。天界の神様たちの怒りにふれ、八卦炉(燃えさかる炉)に閉じこめられたが、不死身の孫悟空は、またもや脱走し、ついに、お釈迦様によって五行山に封印される。この後、観音様の救済により、三蔵法師の弟子となって、天竺までの道のりを助けることになる。

【雲竜(うんりゅう)】

観賞用の桃。花は、桃色の一重咲き。枝は、竜が天に昇る様に、波打って曲がりながら伸びる。

11月22日(木)

梅林

東公民館「ガーデンニング講座」が梅の剪定実習

公民館の講座で、総合公園を活用する試みが実現しました。公民館と公園の連携という新しい可能性が見えるのではないのでしょうか。



この講座では、日頃、総合公園の緑地管理をしているシルバの石井正さんが講師をしているという点も注目。これまで、生涯学習課のご紹介により、公民館で活躍している講師の方に、総合公園での企画で講師を依頼するということがありました。今回の例では、総合公園で培われた技術が、公民館活動に活かされるという図式が見えてきます。

11月下旬より

御所沼

冬鳥でにぎわう御所沼

冬になると渡り鳥の飛来で、御所沼はいつそうにぎやかになります。今年は、11月末の時点で、50羽以上の水鳥が確認されています。ちなみに去年は30羽程。沼に食料となる水草が、沢山茂るようになったことが、要因のひとつだと推測しています。



今年、初めて飛来が確認されたオカヨシガモ。全長 50cm程。オスは、お尻の所に細く白い線が入るのが目印。頭を水につこんで水草を食べる。カモの仲間。



古河総合公園ごよみ 2008年1月

日	月	火	水	木	金	土
		1 x 公園で初日の出 見ませんか?	2 x 公園で風揚げしま せんか?	3 x	4	5
6	7 x 🌸 紅梅(2007)	8	9	10	11	12
13	14 x	15	16 コーチング③	17	18	19 もりもりクラブ (林のお手入れ)
20	21 x	22	23 🌸 白梅(2007)	24	25	26
27 どろんこクラブ (もちつき)	28 x	29 🌸🌸 ネコヤナギ (2003)	30 コーチング④	31		

太字斜体: 今年の予定 🌸: 花の開花、🌸🌸: 花の見頃 (1999~2007年の記録より) x: 管理棟休館日